

携帯電話やブログへの書き込み等からのトラブル防止に向けて 全クラス、非行防止に関する授業を行いました。

12月19日(月)の1時間目に、携帯電話やブログへの書き込み等からの様々なトラブル・犯罪防止に向けて、全クラス一斉に授業を行いました。本校でも、不適切な携帯電話やブログ・インターネットの使用から、様々なトラブルが実際に行っています。報道されているように、全国的にも、様々なトラブル・犯罪が起こり、悪質なものは、人の心を傷つける人権侵害につながるものもあります。ただ、こうした携帯電話等を、おもちゃのようにおもしろがって使用している人(生徒)は、「いつのまにか大きなトラブルになってしまった・・これが犯罪に当たるとは知らなかった。」という感覚であり、無知なのだと思います。そうした「感覚・無知」は、ものすごく恐ろしいことです。なぜなら、いつのまにか、自分自身が、加害者・被害者の立場になり、自分自身や他者の心や幸せを踏みにじってしまうからです。

そこで、生徒たちに、携帯電話やブログ、インターネットの「何が問題なのか」ということについて、生徒の道徳性や人権感覚をゆさぶりながら、「日頃の自己管理」と「トラブルに巻き込まれた時に相談する」ことの大切さを、ビデオ教材やプリント教材等で学習しました。

保護者の皆様、お子さんが、日々、携帯電話やインターネット等を使用しているのであれば、ぜひこの機会に、決して「人ごと」とせず、わが子を、加害者にも被害者にもしないためにも、再度、子どもさんと話し合ってみてください。よろしくお願いいたします。

この1年間の人との「つながり」を振り返り、いい年を迎えましょう。

「お世話になったこと・迷惑をかけたこと・お返しをしたこと」

人と人とのつながり(関係)の中で、人は生きています。家族、親戚、友人、先生、会社の同僚、地域の方々・・・自分を取り巻く多くの人と、何らかの「つながり」を持ちながら、毎日生活をしています。それは、一生続くことです。ある方が、人と人とのつながり(人間関係)とは、「お世話になる、迷惑をかける、そして、して返す(お返しをする)」という3つのことから成り立っていると言われています。様々な人といろいろな関わりを持ちながら日々過ごしているわけですが、ぜひ、年の瀬に、「この一年間、自分は、誰にどんなことでお世話になっただろう、誰にどのような迷惑をかけてしまっただろう、そして、誰に、どんなことをして返した(お世話をする。助ける・・・)だろう。」ということを見つめてみましょう。

一年間をいきなり振り返ることがむずかしければ、「今日一日、学校生活の中でどうだっただろう」、「この12月、家族の中ではどうだっただろう」と見つめてみましょう。きっとそこには、自分自身がどれだけの人に助けられ、支えられているのか、「感謝の気持ち」が湧いてくると思います。また、どれだけ周囲の人に迷惑をかけたか、申し訳ないことをしてしまったりしたと、「謙虚な(反省の)気持ち」が湧いてくると思います。そして、このことで自分は周囲の人を助けたり、人に役立てたりしたと、「慈愛(思いやり)の気持ち」が湧いてくると思います。

こうしたこの一年間の自分自身の様々な人との「つながり(お世話・迷惑・お返し)」を見つめ直し、来年も、周囲の人との「よりよいつながり」ができるように、この冬休みを過ごしてみましょう。まず、家族のみなさんとの「つながり」を見つめながら、いい年を迎えてください。

保護者の皆様、この一年間、本校の教育活動の推進に、ご理解とご協力をいただき、本当にありがとうございました。翌年も、本校の教職員一同、「感謝、謙虚、そして、思いやり」の気持ちを大切にしながら、生徒と向き合い、よりよい教育活動の推進に努めてまいります。よいお年をお迎えください。そして、来年も、どうぞよろしくお願いいたします。

